

滋賀県内のイベントで会える!? 武将系ご当地キャラ



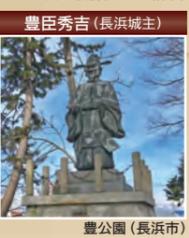
長浜の観光PRキャラクター(左から)三成くん、ひでよしくん
彦根市キャラクター ひこにゃん
近江八幡観光物産協会 イメージマスコット(左から)りきまる君、らんまる君、ほうまる君
蒲生氏郷公顕彰会公認キャラクター がもにゃん
甲賀観光PRキャラクター にんじゃえもん

三つの城めぐり

全国3,000城をGPS情報を使ってめぐるスタンプラリー(位置ゲーム)無料アプリです。滋賀県の城は80城設定されています。(当マップの100城の全てが同じ城ではありません)

二次元コードからダウンロード

会いに行ける 近江を駆け抜けた戦国武将・姫たち



金ヶ崎の退き口(朽木越え)
織田vs朝倉・浅井の金ヶ崎の戦い(1570)における信長の撤退戦。しんがりを秀吉が務めたとされる。

賤ヶ岳の戦い(1583)
緑の城が柴田方
赤の城が羽柴方

多くの戦国武将から寄進を受けた竹生島。宝蔵寺にある絢爛豪華な唐門は、秀吉の築いた大坂城からの移築とされる。浅井長政の祖母が奉納した弁才天も残されている。

かつて安土山の周りには内湖が広がっており、琵琶湖から直接船で城下町に入ることができた。明智光秀も坂本城から船で安土城に向かったという。

美濃大返し
賤ヶ岳の戦いの際に、秀吉が1万5千人の大軍を引き連れ、大垣から木之本までの50km強を約5時間で駆け抜けたという行軍。

「淡海温故録」には明智光秀の出身地は多賀町佐目と記されている。

千草越え
金ヶ崎の撤退戦の際に、信長は浅井の勢力を避けながら岐阜に帰還した。

明智左馬之助 湖水渡り
安土城を守っていた明智光秀の娘婿明智秀満(左馬之助)は、光秀討死の報を受け、本拠地の坂本城に向かう。途中、敵軍と遭遇したため、騎馬で琵琶湖を渡ったという伝説。無事坂本城に到着したものの、秀吉軍に囲まれ、自ら城に火を放ち、自害したとされる。

神君伊賀・甲賀越え
本能寺の変(1582)の報を大坂の堺で受けた家康は、わずかな供回りを連れて三河に帰還した。井伊直政はこれに同行し、家康から孔雀の陣羽織を拝領したという。
※甲賀を抜けるルートは複数の説があります。

緑の城は一般的な甲賀衆の特徴を持つ城(単郭方形四方土塁型)

★は(公社)びわこビジターズビューロー
※城の場所と行軍ルートはおよその位置です。①～⑯は裏面「近江戦国絵巻」の登場地です。※城の名称・読み方は複数説があります。